

リモートI/O R7I4D シリーズ		
取扱説明書	CC-Link IE Field ネットワーク用、ロードセル入力、絶縁 2 点、ねじ端子台 少点数入出力ユニット	形 式
		R7I4DCIE-LC2-9

ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

- ・ロードセル入力ユニット1 台
- ・壁取付用スライダ2 個

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。詳細は、操作用取扱説明書（NM-7766-A-B）をご参照下さい。操作用取扱説明書は、弊社のホームページよりダウンロードが可能です。

■CSP+ファイル

CSP+ファイルは弊社のホームページまたは CC-Link 協会ホームページ <https://www.cc-link.org> よりダウンロードが可能です。

ご注意事項

●EU 指令適合品としてご使用の場合

- ・本器は盤内蔵形として定義されるため、必ず導電性の制御盤内に設置して下さい。
- ・お客様の装置に実際に組込んだ際に、規格を満足させるために必要な対策（例：電源、入出力にノイズフィルタ、クランプフィルタの設置など）は、ご使用になる制御盤の構成、接続される他の機器との関係、配線等により変化することがあります。従って、お客様にて装置全体で CE マーキングへの適合を確認していただく必要があります。

●供給電源

- ・許容電圧範囲、消費電流
スペック表示で定格電圧をご確認下さい。
直流電源：定格電圧 24 V DC の場合
24 V DC $\pm$ 10 %、170 mA 以下

●取扱いについて

- ・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。
- ・端子台を取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。

●設置について

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が -10 $\sim$ +55℃を超えるような場所、周囲湿度が 30 $\sim$ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

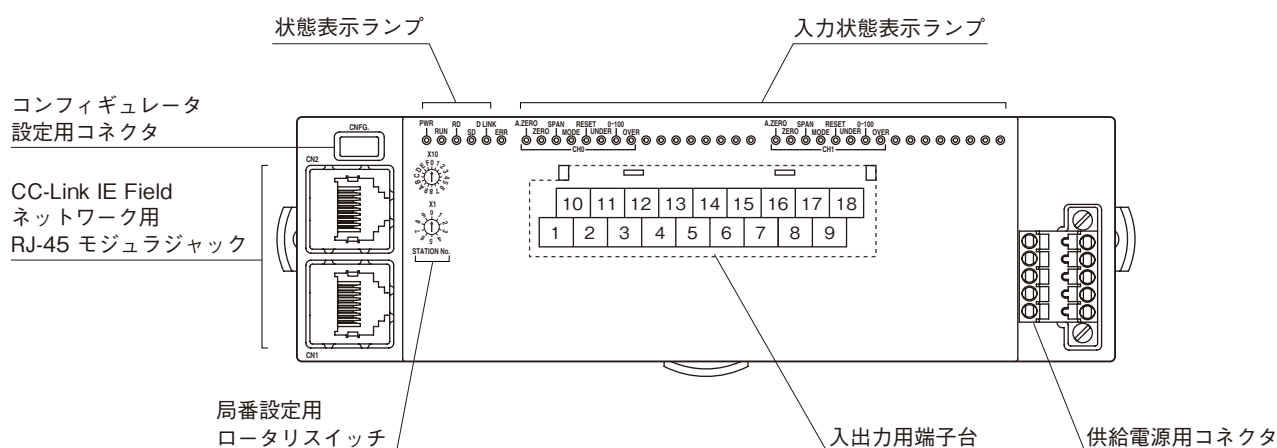
●配線について

- ・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。
- ・感電防止のため、必ず端子カバーを閉じて下さい。

●その他

- ・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

各部の名称



■状態表示ランプ

ランプ名	表示色	内 容	状 態	意 味
PWR	緑色	内部電源	点灯	正常
			消灯	異常
RUN	緑色	動作状態	点灯	正常動作中
			消灯	機器エラー発生中
RD	緑色	データ受信	点灯	データ受信
			消灯	データ未受信
SD	緑色	データ送信	点灯	データ送信中
			消灯	データ未送信
D LINK	緑色	データリンク伝送状態	点灯	データリンク中(サイクリック伝送中)
			点滅	データリンク中(サイクリック伝送停止中)*1
			消灯	データリンク未実施、解列中
ERR	赤色	エラー状態	点灯	重度エラー発生中*2
			点滅	軽度エラー発生中*3
			消灯	正常動作中

*1、予約局に設定中、リンク停止中など。

*2、上位通信異常、内部バス通信異常、不揮発性メモリ異常など。

*3、電源起動後に局番設定用ロータリスイッチが変更された。

■入力状態表示ランプ

ランプ名	表示色	動 作
A.ZERO	緑色	オートゼロ実行時 1 回点滅
ZERO	緑色	ゼロ点調整実行時 1 回点滅
SPAN	緑色	スパン点調整実行時 1 回点滅
MODE	緑色	通常出力モード時消灯 モニタ出力モード時点灯
RESET	緑色	オフセットクリア実行時 1 回点滅
UNDER	緑色	入力信号 $\leq -1\%$ で点灯
0-100	緑色	$-1\% < \text{入力信号} < 101\%$ で点灯
OVER	緑色	入力信号 $\geq 101\%$ で点灯

■局番設定用ロータリスイッチ

局番の上位桁を上側のロータリスイッチで、下位桁を下側のロータリスイッチで設定します。(設定可能範囲：1～120)
 実際のご使用にあたって設定可能な局番は、マスタユニットの取扱説明書にてご確認ください。(工場出荷時設定：01H)



局番上位桁設定 (×10)



局番下位桁設定 (×1)

*局番設定例

局番上位桁設定のロータリスイッチにおいて、A：10、B：11、C：12を表します。
 例えば局番 115 に設定したい場合は、局番上位設定：B、局番下位桁設定：5 に合わせます。

D、E、F は未使用ですので設定しないで下さい。

R7I4DCIE-LC2-9

■入出力端子配列

10	11	12	13	14	15	16	17	18
NC	+EXC0	+IN0	NC	V0	+EXC1	+IN1	NC	V1
1	2	3	4	5	6	7	8	9
NC	-EXC0	-IN0	SLD0	C0	-EXC1	-IN1	SLD1	C1

端子 番号	信号名	機 能	端子 番号	信号名	機 能
1	NC	未使用	10	NC	未使用
2	- EXC0	印加電圧 0 -	11	+ EXC0	印加電圧 0 +
3	- IN0	入力 0 -	12	+ IN0	入力 0 +
4	SLD0	シールド 0	13	NC	未使用
5	C0	モニタ出力 0 -	14	V0	モニタ出力 0 +
6	- EXC1	印加電圧 1 -	15	+ EXC1	印加電圧 1 +
7	- IN1	入力 1 -	16	+ IN1	入力 1 +
8	SLD1	シールド 1	17	NC	未使用
9	C1	モニタ出力 1 -	18	V1	モニタ出力 1 +

■供給電源の配線

適合コネクタ：TFMC1,5/5-STF-3,5

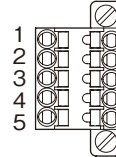
(フエニックス・コンタクト製) (本器に付属)

適用電線サイズ：0.2~1.5 mm²

剥離長：10 mm

推奨圧着端子：

- ・ AI0,25-10YE 0.25 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ AI0,34-10TQ 0.34 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ AI0,5-10WH 0.5 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ AI0,75-10GY 0.75 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ A1-10 1.0 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ A1,5-10 1.5 mm² (フエニックス・コンタクト製)



- | | |
|-------|------|
| ①PWR+ | 供給電源 |
| ②PWR- | 供給電源 |
| ③FE | 機能接地 |
| ④NC | 未使用 |
| ⑤NC | 未使用 |

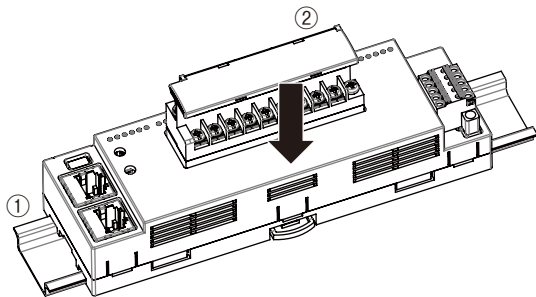
注) コネクタに刻印されている数字と本器の端子番号は無関係です。本器の取扱説明書に従って配線を行ってください。

取付方法

■DIN レール (横) 取付

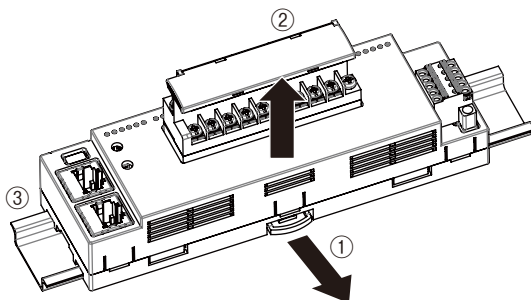
・ 取付の場合

- ① 本体裏面の upper フックを DIN レールに掛けます。
- ② 本体下側を押込みます。



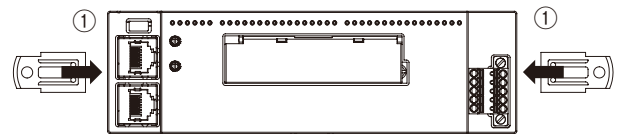
・ 取外の場合

- ① マイナスドライバーなどでスライダを下に押下げます。
- ② 手前に引いて本体下側を取外します。
- ③ 本体上側を DIN レールから取外します。

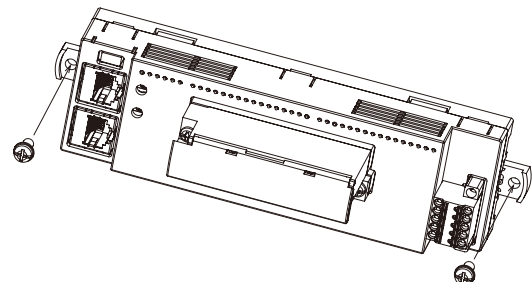


■壁取付

- ① 下図のように付属の 2 つのスライダを本体背面のレールに合うようにセットし、1 回カチッと音がするまで挿入して下さい。



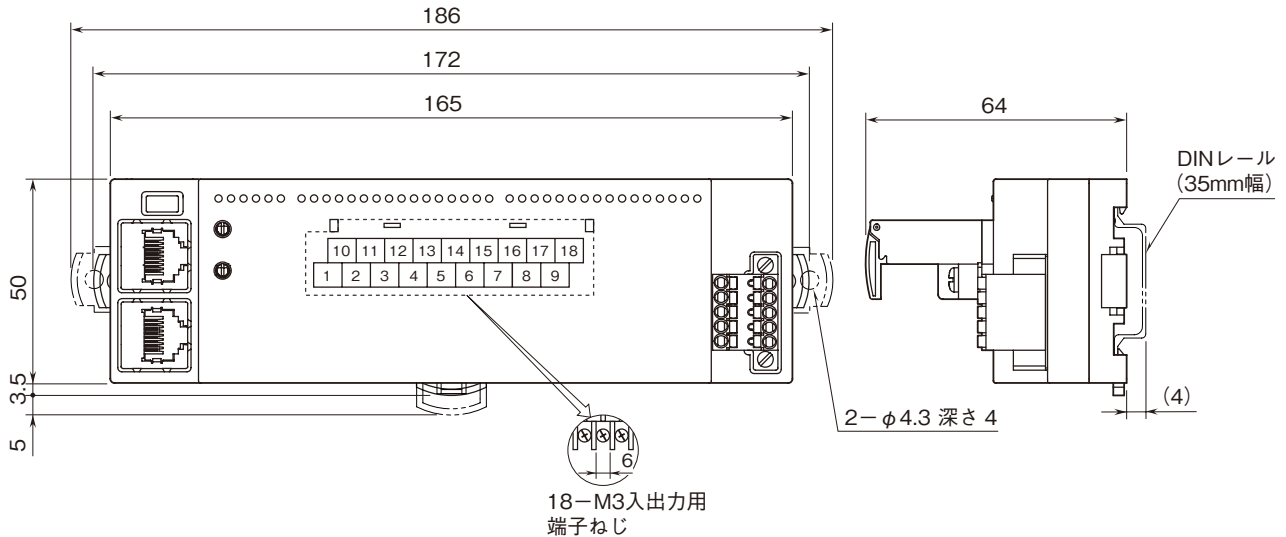
- ② 取付寸法図を参考に、M4 ねじで取付けて下さい。
(締付トルク：1.4 N・m)



接 続

各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

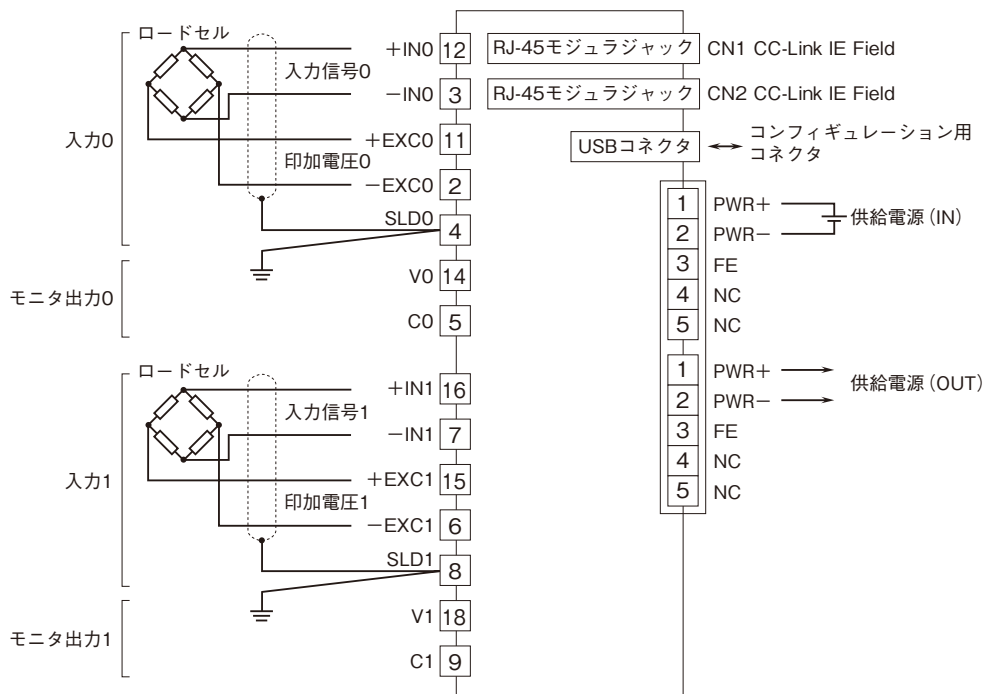
外形寸法図 (単位: mm)



端子接続図

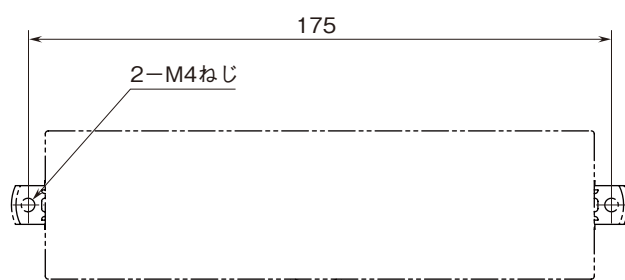
EMC (電磁両立性) 性能維持のため、FE 端子を接地して下さい。

注) FE 端子は保護接地端子 (Protective Conductor Terminal) ではありません。



CC-Link IE Field ネットワーク用 RJ-45 モジュラジャック
のCN1とCN2は、配線の接続順序に制約はありません。

取付寸法図（単位：mm）



配線

■締付トルク

2 ピース端子台配線用ねじ：0.5 N・m

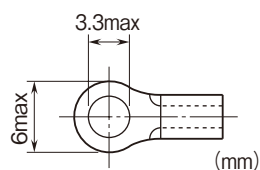
2 ピース端子台固定用ねじ：0.5 N・m

■圧着端子

圧着端子は、M3 用の下図の寸法範囲のものを使用して下さい。また、Y 形端子を使用される場合も適用寸法は下図に準じます。

推奨圧着端子：適用電線 0.25 ～ 1.65 mm² (AWG22 ～ 16)

推奨メーカー 日本圧着端子製造、ニチフ



■2 ピース端子台の取外方法

本器の端子台は着脱可能な 2 ピース構造となっており、端子台着脱用ねじを均等に緩めることにより、端子台を取外することが可能です。

保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後 3 年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。